

歴史・文化と自然が彩る おもてなしのまち 明和町

❖ 位置

三重県の中央部
西は松阪市、東は
伊勢市と隣接

❖ 面積

40. 92Km²

❖ 人口

約23,000人

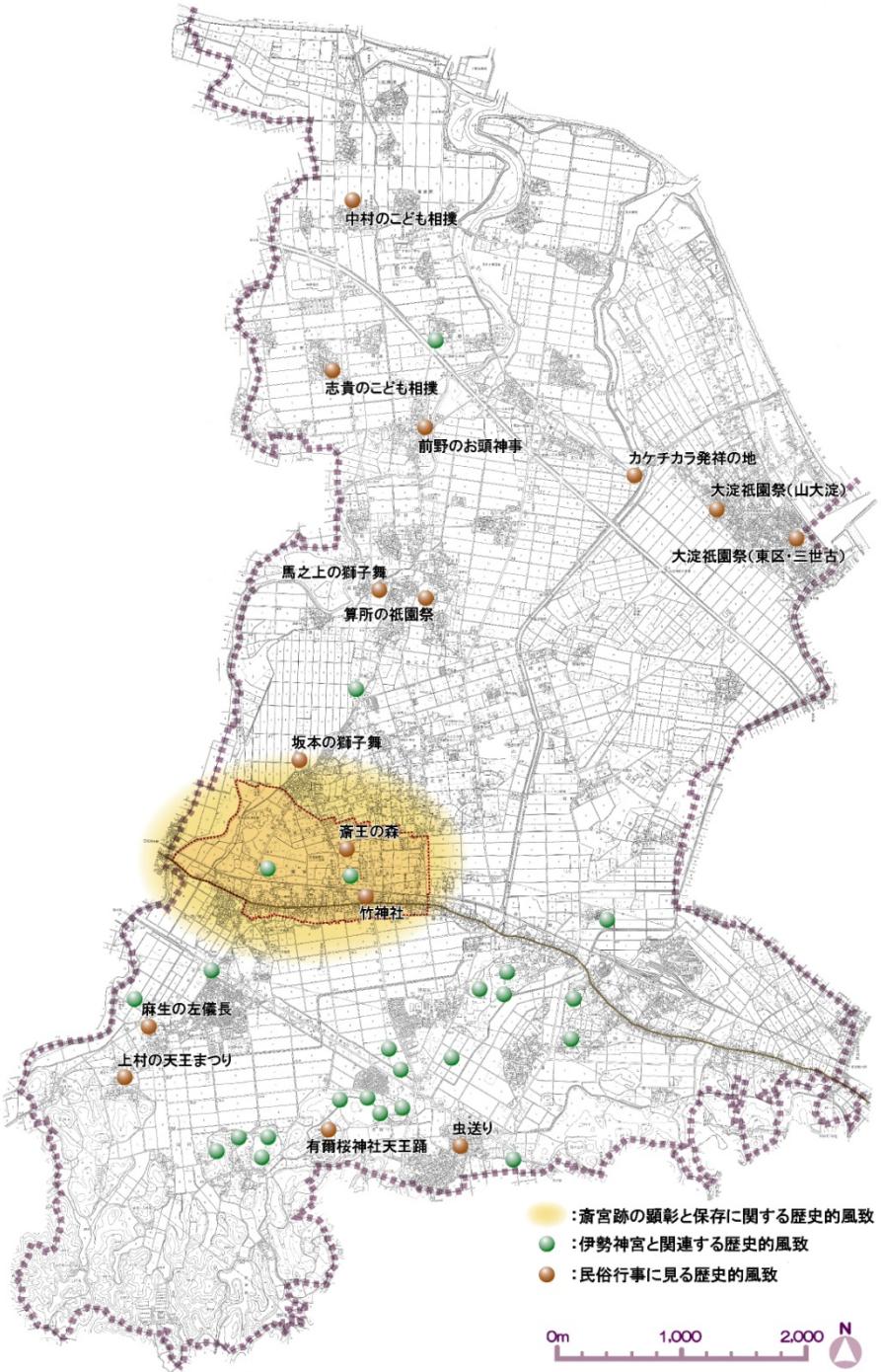
❖ 地形

南部は丘陵地帯
中央部から北部は
平野
北は伊勢湾に面す
る。



明和町の維持向上すべき歴史的風致

- ❖ 斎宮の顕彰と保存に関する歴史的風致
- ❖ 伊勢神宮と関連する歴史的風致
- ❖ 民俗行事に見る歴史的風致

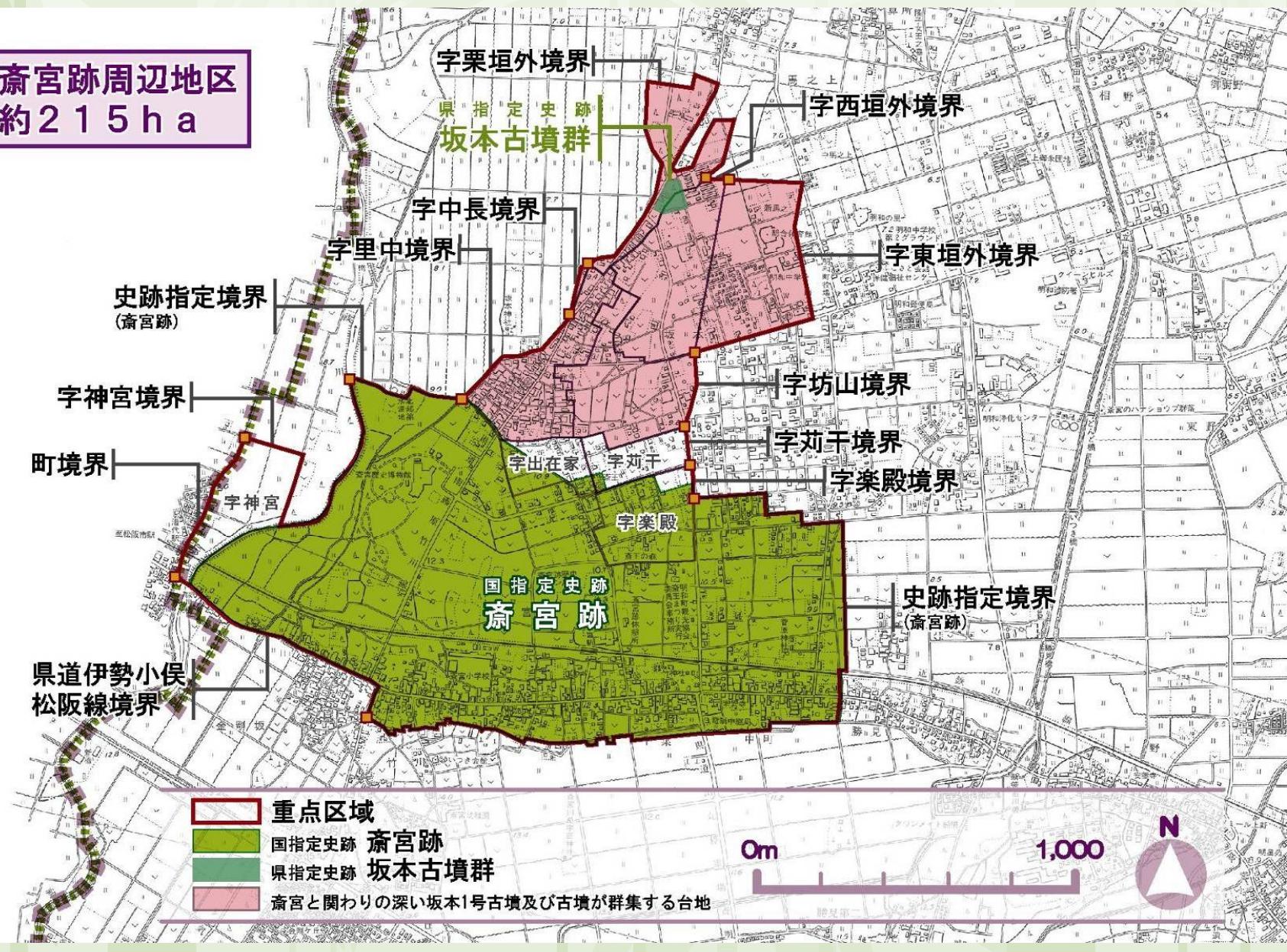


斎宮の顕彰と保存に関する歴史的風致

- ❖ 「斎宮」は、古代・中世にかけて660年存続
- ❖ 斎宮廃絶後は、伊勢神宮直轄地として維持
- ❖ 明治以降、地域住民により保存顕彰活動が行われてきた。
- ❖ 斎宮は、目で見るものは、残っていないが、ありし日の斎宮を思い起こして、市街地に眠る歴史を伝え残すという思いを受け継いでいる。

重点区域图

名称；斎宮跡周辺地区
面積；約215ha



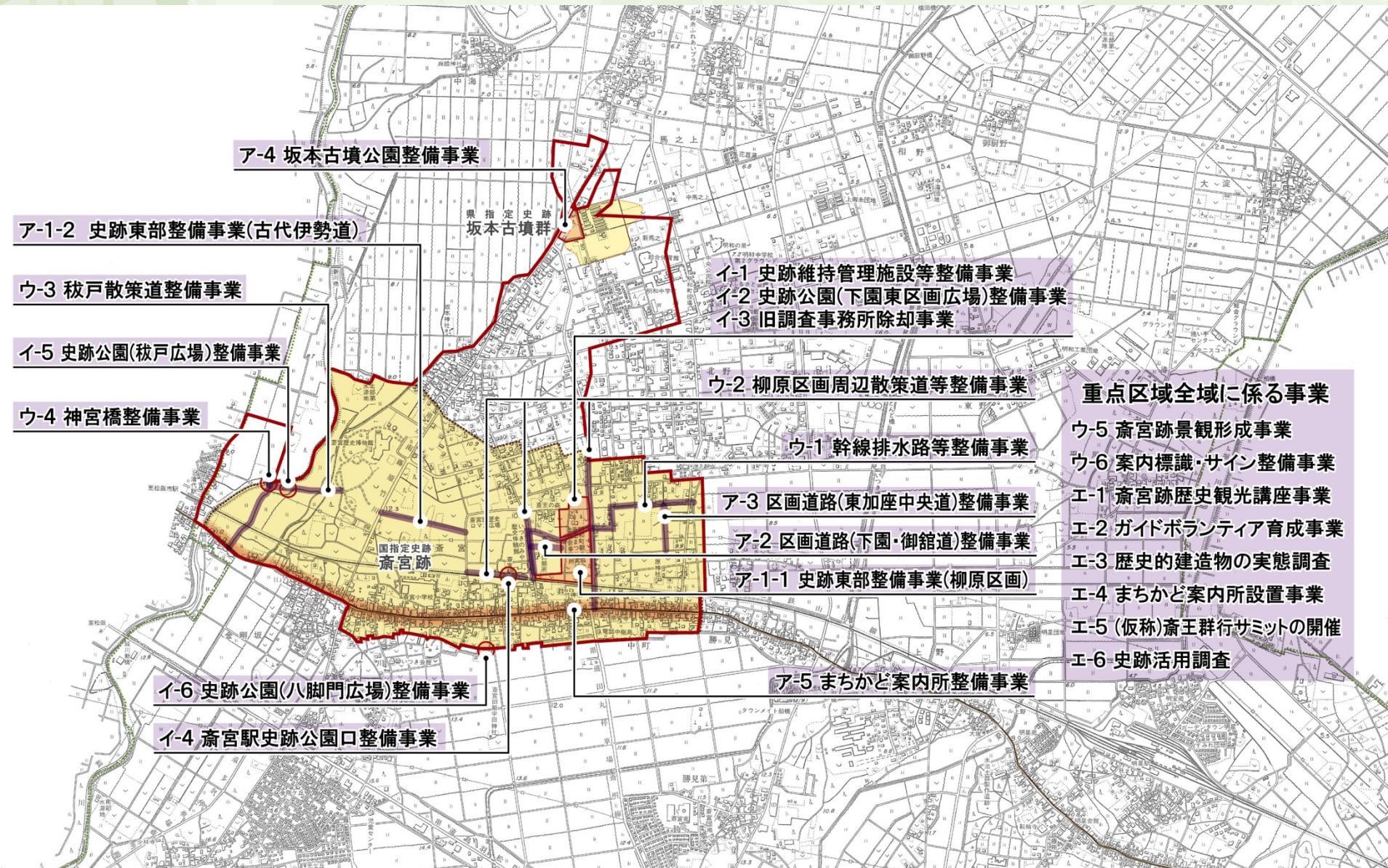
歴史まちづくりの方針

- ❖ 史跡斎宮跡の保存と生活との調和
- ❖ 歴史文化を継承する担い手の育成
- ❖ 史跡斎宮跡を核として歴史的資源を繋ぎ
回遊性を高める施設整備
- ❖ 歴史的建造物の保存と景観への配慮

重点区域における施策

- ❖ 建造物の復元、修理の整備等
- ❖ 公園や交流施設の整備等
- ❖ 周辺環境整備等
- ❖ その他(ソフト的な取組み)

重点区域における事業



建造物の復元修理の整備等

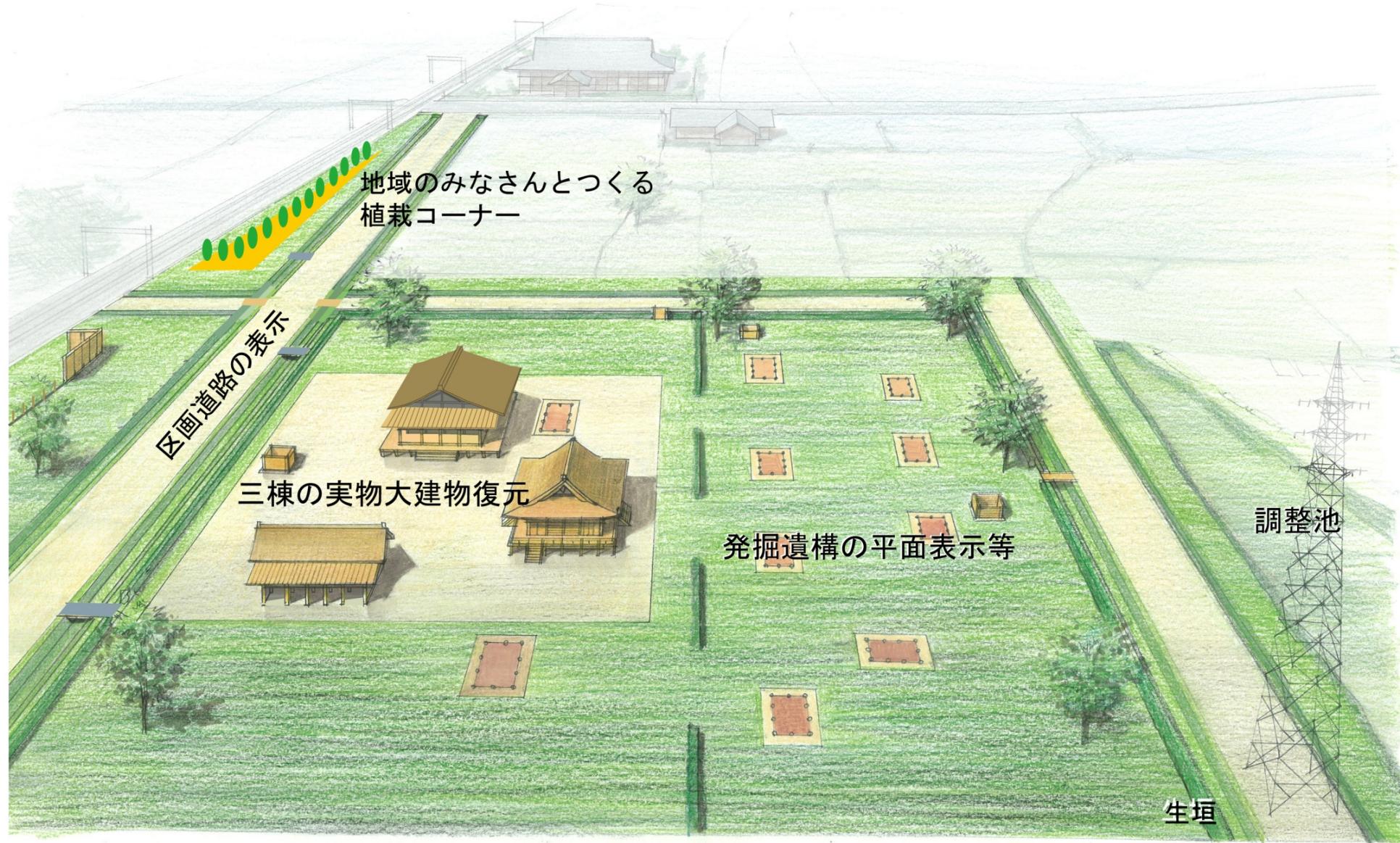
ハード事業:取組み

- ・实物大復元建物
- ・古代伊勢道・区画道路の整備
- ・坂本古墳群の整備
- ・町内にある斎宮ゆかりの名所・旧跡の整備
- ・まちかど案内所整備

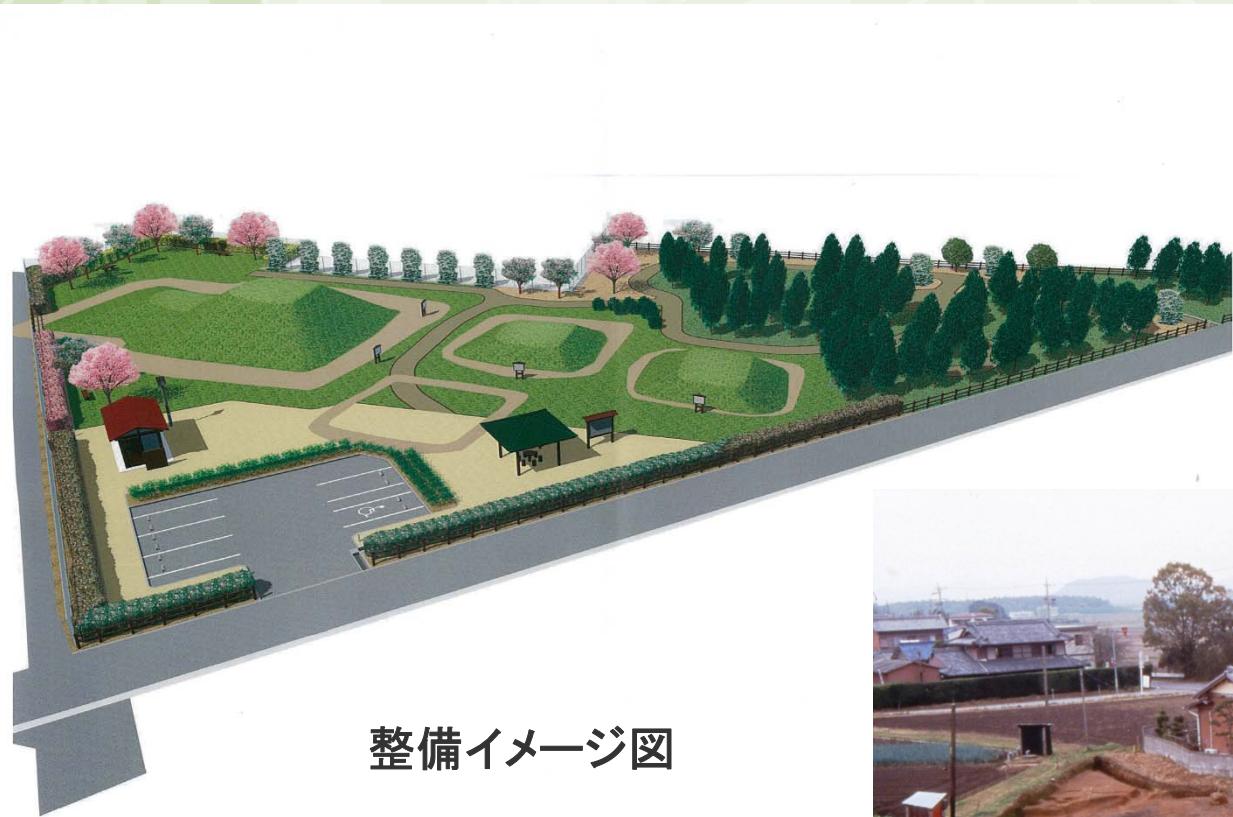


復元区画道路(幅15m)

史跡東部整備事業(実物大復元建物)



県指定史跡坂本古墳公園整備



公園や交流施設の整備等

ハード事業:取組み

- ・史跡公園整備
- ・近鉄斎宮駅史跡園口整備
- ・八脚門周辺整備



斎宮駅史跡公園口休憩所イメージ図

周辺環境の整備等

取組み

- ・史跡内幹線排水路等の整備
- ・散策道整備
- ・神宮橋の整備
- ・景観形成事業
- ・案内標識・サイン整備



神宮橋整備地



誘導案内板設置

ソフト事業: 取組み(1)

町民の関心を高める

- ・自分自身の暮らしている郷土を知る。
- ・郷土の歴史の「虎の巻」を作る。
↓
- ・歴史的建造物調査



歴史的建造物調査

ソフト事業:取組み(2)

楽しむ環境を形成する

- ・花いっぱい運動
- ・まちかど案内所の設置
- ・「さいくう野菜」のブランド化
- ・蛍の里づくり



花いっぱい運動



まちかど案内所

ソフト事業: 取組み(3)

認知度を向上する

- ・「斎王特使」によるPR
- ・「斎宮の日」の制定
(3月19日)
- ・「(仮称)斎王サミット」の開催
- ・マスメディア、観光等関連企業への情報提供

成 果

- ❖ めい姫 (明和町マスコットキャラクター)
- ❖ FM三重(毎週月曜16:00～16:30) 12/30終了
- ❖ フェイスブック(随時更新)
- ❖ 観光ガイドブック(配布中)
- ❖ 観光大使によるPR
- ❖ 内宮、外宮への啓発活動
- ❖ 「斎宮・外宮・内宮」のPR



観光ポスター



ガイドブック

